

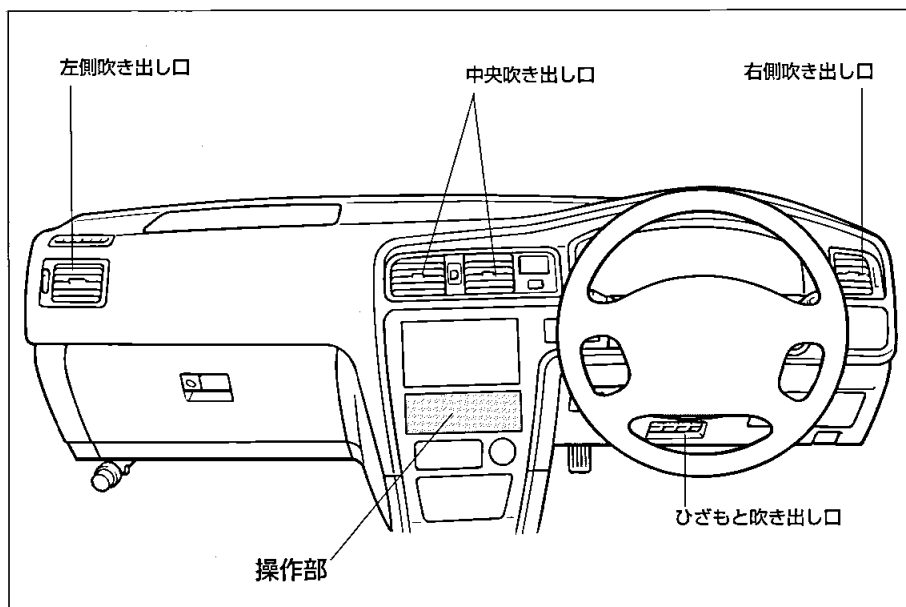
4 快適装備

- 空調
- オーディオ
- 室内装備

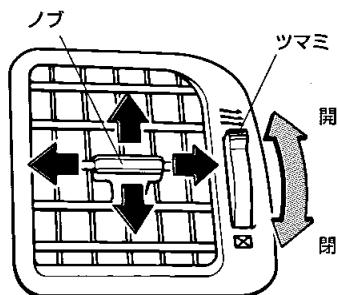
152
160
194

空調

吹き出し口の調整



- 吹き出し口のノブを上下または左右に動かして風向きを調整します。左右の吹き出し口はツマミを上下させて開閉することにより吹き出し量を調整できます。





- ひざもと吹き出し口はまわすことにより吹き出し量を調整できます。

知識

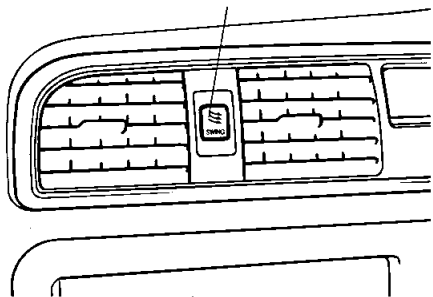
冷房時まれに吹き出し口から霧が吹き出したように見えることがありますが、これは湿った空気が冷やされたときに発生するものであり異常ではありません。

スインググリルスイッチ★

吹き出し口が 、 のとき、スイッチを押すと中央吹き出し口のフィンが首振り作動します。

止めるときはもう一度押します。

スイッチ



★印はグレード等により装着の有無が異なります。

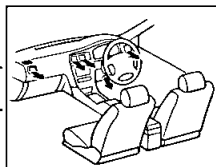
無断複製禁止

吹き出し口表示と使用目的

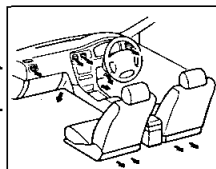
使用目的にあった吹き出し口を選択することができます。



上半身に送風したいとき

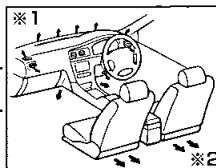


上半身と足もとに送風したいとき

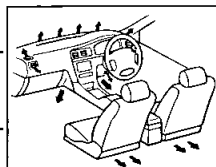


足もとに送風したいとき

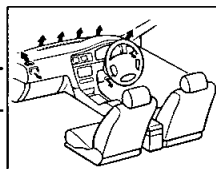
- ※1 窓ガラスにはオート作動時のみ送風されます。
- ※2 リヤ席への送風はオート時には弱風になります。



足もとへの送風と
窓ガラスの曇りを取りたいとき



窓ガラスの曇りを取りたいとき



内外気切り替えスイッチの使い方



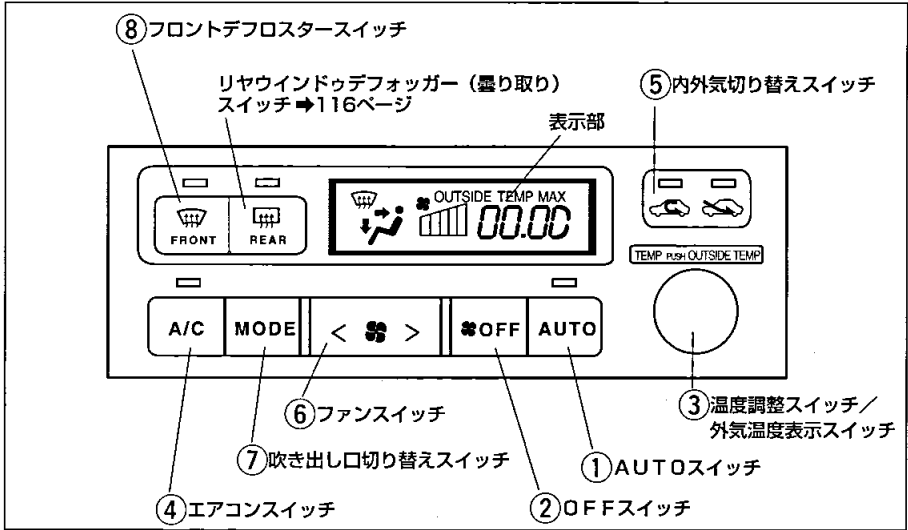
外気を導入している状態です。通常はこの位置でお使いください。



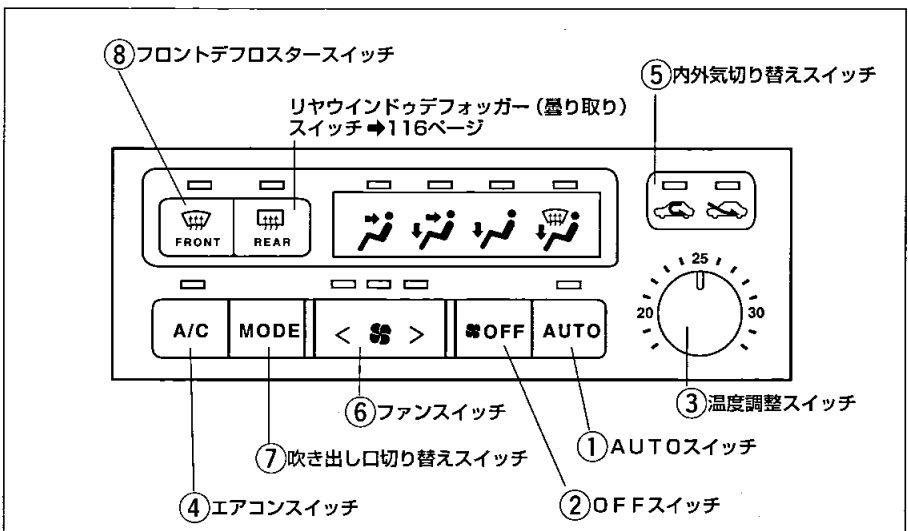
外気をシャ断している状態です。トンネルや渋滞など外気がよこれているときや早く冷暖房したいときにお使いください。

オートエアコン

デジタル式

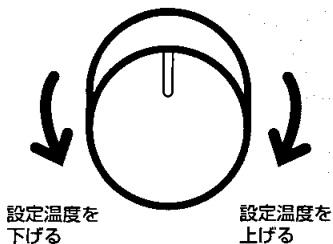


プッシュ式




通常の使い方

- 1 AUTOスイッチを押します。
吹き出し口と風量が自動的に調整されます。
- 2 温度調整スイッチをまわして希望温度にあわせます。






知識

トンネル内や渋滞などでよごれた外気を車内に入れたくないときや早く冷暖房したいときは内外気切り替えスイッチを押して  (内気循環側) にすると効果的です。

- 3 作動を止めたいときはOFFスイッチを押します。

■ガラスの曇りを取るには

- 1 フロントデフロスタースイッチ  を押します。
エアコンが自動的に作動します。
- 2 内外気切り替えスイッチを  (外気導入側) にします。
外気温が低いときは自動的に  (外気導入側) に切り替わります。
温度、風量はお好みにあわせて調整してください。

知識

- 1 2 の操作に加えて、次の操作を行うと、より早くガラスの曇りが取れます。
 - 風量を増す。(ファンスイッチの > 側を押す。)
 - 設定温度を上げる。(温度調整スイッチを右にまわす。)

各スイッチの使い方

① AUTOスイッチ

スイッチを押すとファンが作動し、吹き出し口と風量が自動で調整されます。表示灯が点灯します

知識

- AUTOスイッチを押すとエアコンが作動します。
- AUTOスイッチをONにしているときに、外気温が低くなるとエアコンが自動的に停止（表示灯も消灯）する場合があります。再度エアコンを作動させる場合は、エアコンスイッチを押してください。

② OFFスイッチ

スイッチを押すとファンが停止します。

③ 温度調整スイッチ

設定温度を18℃～32℃の間で調整できます。

デジタル式

設定温度は表示部に表示されます。

- 温度を上げるときは右側、下げるときは左側にまわします。最大冷房にするとMAX COLD、最大暖房にするとMAX HOTの表示になります。

プッシュ式

- 温度を上げるときは右側、下げるときは左側にまわします。

③ 外気温度表示スイッチ

デジタル式

スイッチを押すと表示部に外気温度を表示します。設定温度表示にもどすときはもう一度スイッチを押します。

知識

- 次の場合は正しい外気温を表示しない場合があります。
- 外気温が約-30℃以下または約50℃以上するとき
 - 停車しているときや低速走行（約25 km/h以下）しているとき

④ エアコンスイッチ

エアコン（冷房、除湿機能）の作動・停止ができます。

AUTOスイッチまたはファンスイッチが作動中のときエアコンを作動させることができます。

スイッチを押すごとに作動と停止に切り替わります。

知識

外気温が0℃近くまで下がるとエアコンは作動しません。

アドバイス

3000車、2500車で、エアコンスイッチの表示灯が点滅した場合は、システムの異常が考えられますので安全な場所に車を止めて、いったんスイッチをOFFにしてから、もう一度ONにしてください。点滅がさらに続く場合は、スイッチをOFFにしてトヨタ販売店で点検を受けてください。

⑤内外気切り替えスイッチ

外気導入（外気を車内にいれる）、内気循環（外気をしゃ断する）の切り替えができます。

スイッチを押すごとに内気と外気に切り替わります。

知識

長時間、内気循環にするとガラスが曇りやすくなります。

⑥ファンスイッチ

デジタル式

風量を5段階に切り替えることができます。

●風量を強くするときは>側、弱くするときは<側を押します。

プッシュ式

風量を3段階に切り替えることができます。

●風量を強くするときは>側、弱くするときは<側を押します。












⑦吹き出し口切り替えスイッチ

使用目的にあった吹き出し口を選択することができます。（154ページ参照）

⑧フロントデフロスタースイッチ

窓ガラスの曇りを取りたいときに使用します。

知識

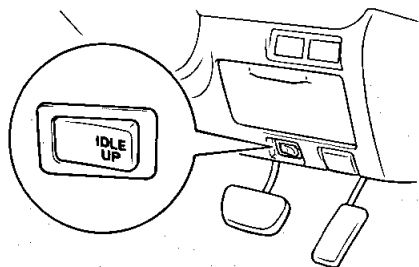
- 吹き出し口を  または  にして窓ガラスの曇りを取るときは、内外気切り替えスイッチを （外気導入側）にします。
- 外気温が低いときフロントデフロスタースイッチ  を押すと、自動的に （外気導入側）に切り替わります。
- フロントデフロスタースイッチ  を押すとエアコンが自動的に作動します。
- ファンが停止しているとき、フロントデフロスタースイッチ  を押すとファンが自動的に作動します。
- A U T OスイッチをONにしているとき、次のような機能があります。
 - 吹き出し口を  または  にすると、冬場などの寒いときには温風の準備ができるまで、しばらくの間ファンを停止します。
 - 吹き出し口を  または  にすると、夏場などの暑いときには冷風の準備ができるまで、数秒間ファンを停止します。

アイドルアップスイッチ

ディーゼル車

停車中のアイドル回転を上げ、暖房効果を高めます。

- ONにするときはボタンの右側を押します。
- OFFにするときはもう一度ボタンの右側を押します。



アドバイス

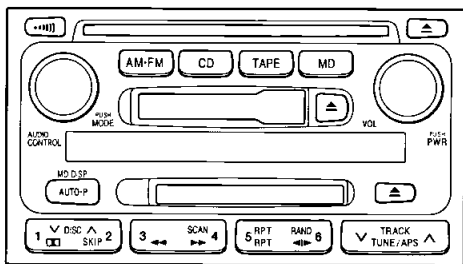
走行する前に必ずOFFにしてください。ONのまま走行すると燃料消費量が多くなったり、ブレーキをかけるときにブレーキペダルを通常より強く踏む必要があります。

オーディオ

※ワイドマルチAVステーション装着車にお乗りの
かたは別冊の取扱書もあわせてご覧ください。

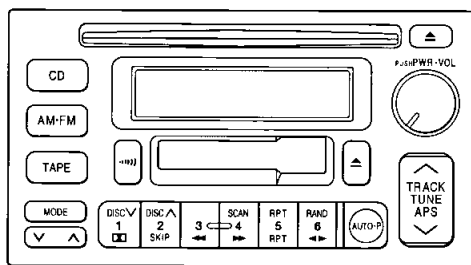
オーディオインデックス

アンテナ	161
オーディオの上手な使い方	162
MD、CD、カセット一体AM/FMラジオ★	164



音量・音質調整	165
ラジオの使い方	166
カセットデッキの使い方	170
CDプレーヤーの使い方	172
MDプレーヤーの使い方	174

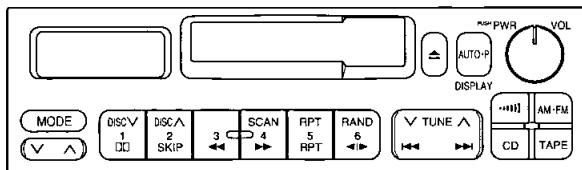
CD、カセット一体AM/FMラジオ★	176
--------------------------	-----



音量・音質調整	177
ラジオの使い方	178
カセットデッキの使い方	182
CDプレーヤーの使い方	184

★印はグレード等により装着の有無が異なります。

カセット一体AM/FMラジオ★ 186



音量・音質調整	187
ラジオの使い方	188
カセットデッキの使い方	192

「オーディオの使い方」は機種別に説明していますので、該当するページをお読みください。

エンジンスイッチがACCまたはONのとき使用できます。

アンテナ

リヤウインドウガラスに埋め込まれています。



アドバイス

リヤウインドウガラスのアンテナ線部に次の物を貼りつけないでください。受信感度が低下したり、ノイズ（雑音）がはいるおそれがあります。

- 金属を含有するウインドウフィルム
- その他の金属物
(トヨタ純正品以外のアンテナなど)

オーディオの上手な使い方

安全運転をさまたげないように適度な音量でお聞きください。

⚠ 注意

走行中のオーディオ操作は安全運転に支障がないように十分注意して行ってください。

🎓 知識

オーディオを聞いているときに車内または車の近くでデジタル式携帯電話を使用した場合、オーディオのスピーカーからノイズ（雑音）が聞こえることがありますが、故障ではありません。

■ラジオ

ラジオの受信は、アンテナの位置が刻々とかわるため電波の強さがかわったり、障害物や電車、信号機などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。

■カセット

ヘッド周辺部（ヘッド、キャプスタン、ピンチローラー）はよごれやすいので1カ月に1回程度はクリーニングテープでクリーニングしてください。



アドバイス

- ラベルがはがれかけていたり、ネームテープが貼ってあるカセットテープを使用しないでください。回転不良やカセットテープを取り出せなくなるおそれがあります。
- カセットテープは90分以下用のものをご使用ください。90分を超える長時間用テープは、テープの厚さが非常に薄いいため、カセットデッキに巻き込むおそれがあります。
- カセットテープは、直射日光を避けて保管してください。テープがひずみ、使用できなくなるおそれがあります。
- カセットデッキにオイルをぬったり、金属や磁気をテープ差し込み口にいたりしないでください。カセットデッキの故障の原因になります。

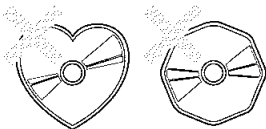
■CD

- このプレーヤーは、下のマークのついたCDのみ使用できます。



アドバイス

ハート型や八角形など特殊形状のCDは再生できません。機器の故障の原因となりますので使用しないでください。



- 寒いときや雨降りのときは、車内のガラスが曇るように、プレーヤー内部にも露（水滴）が生ずることがあります。この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してから使用してください。
- 悪路走行などで激しく振動した場合、音とびすることがあります。



アドバイス

- 8cm CDを使用するときはアダプターを使用しないでください。CDを取り出せなくなるおそれがあります。
- CD取り出しボタンを押して、CDがとび出した状態のまま長時間放置しないでください。CDがそり、使用できなくなるおそれがあります。
- CDは直射日光を避けて保管してください。CDがそり、使用できなくなるおそれがあります。

■MD

- このプレーヤーは、下のマークのついたMDのみ使用できます。



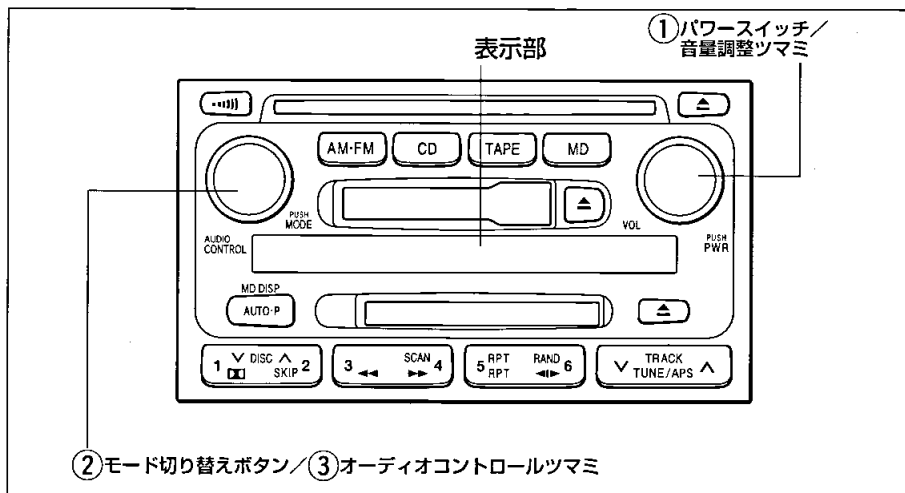
- 寒いときや雨降りのときは、車内のガラスが曇るように、プレーヤー内部にも露（水滴）が生ずることがあります。この場合、音が飛んだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してから使用してください。
- 悪路走行などで激しく振動した場合、音飛びすることがあります。



アドバイス

- データ用のMDは使用できません。必ず音楽用のMDを使用してください。
- ラベルがはがれていたり、ネームテープが貼ってあるMDを使用しないでください。MDが使用できなくなるおそれがあります。
- MDは直射日光を避けて保管してください。MDがそり、使用できなくなるおそれがあります。

MD、CD、カセット一体AM/FMラジオ



※販売店装着オプションのCDチェンジャーを接続し、操作することもできます。
詳しくはトヨタ販売店にご相談ください。

音量・音質調整

①パワースイッチ/音量調整ツマミ

電源のON・OFFと音量を調整することができます。

- スイッチを押すごとに、電源がONとOFFに切り替わります。
- ツマミを右へまわすと、音量が大きくなり、左へまわすと、小さくなります。

②モード切り替えボタン

音量バランスと音質の調整モードを切り替えることができます。

ボタンを押すごとに、Fade・Bass・Treb・Balの順にモードが切り替わります。

- 選択したモードが表示部に表示されま

モード表示	調整モード
<i>Fade</i>	前後音量バランス
<i>Bass</i>	低音
<i>Treb</i>	高音
<i>Bal</i>	左右音量バランス

③オーディオコントロールツマミ

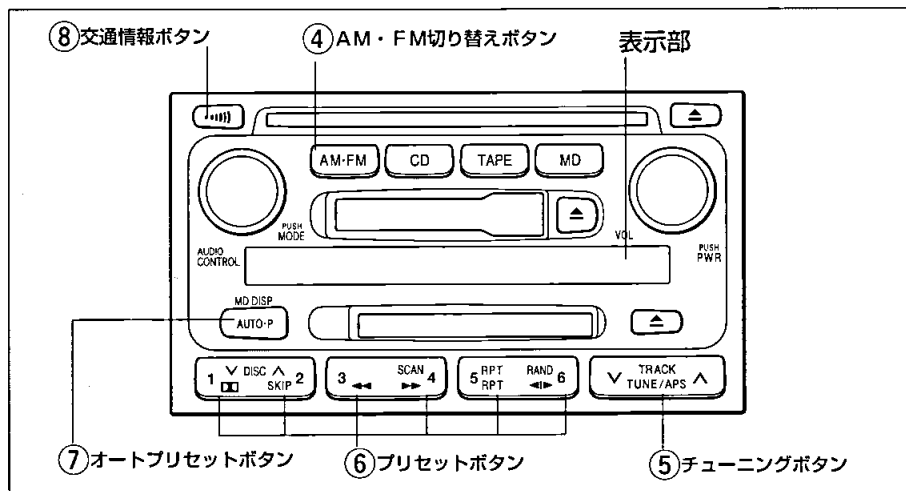
モード切り替えボタンで選択したモードのレベル調整をすることができます。

ツマミをまわして調整します。

- 調整レベルがモード表示の右側に表示されます。

モード表示 (調整レベル表示)	左へ まわす	右へ まわす
<i>Fade</i> (F7~R7)	前側大	後側大
<i>Bass</i> (-5~5)	弱	強
<i>Treb</i> (-5~5)		
<i>Bal</i> (L7~R7)	左側大	右側大

ラジオの使い方



④ AM・FM切り替えボタン

ボタンを押すと、ラジオの電源を入れることができます。

ラジオを聞いているときに、ボタンを押すと、AM・FMの切り替えをすることができます。

● 選択したバンドが表示部に表示されません。

⑤ チューニングボタン

放送局の周波数を選択することができます。

周波数を

- 高い方へ選択するときはボタンの∧側
- 低い方へ選択するときはボタンの∨側を押します。
- ボタンを“ピッ”と音がするまで押し続けると、自動で受信可能な周波数を選択します。
 - 受信感度が良く、現在表示部に表示されている周波数に一番近い周波数を自動で選択します。
 - 途中で止めたいときは、もう一度ボタンを押します。

 知識

地域や車の向きなどの条件により、すべての周波数の受信感度が悪い場合、自動で選択できないことがあります。

⑥プリセットボタン

放送局の周波数をあらかじめ記憶させておくことにより、ワンタッチでその周波数を選択することができます。

- 自宅付近などで日頃よくお聞きになる放送局の周波数を記憶させておくとう便利です。
- ボタンを押すと、そのボタンに記憶されている周波数が選択されます。
- AM・FM各6局まで周波数を記憶させることができます。

■周波数を記憶させるには

- ①AM・FMボタンを押して、AM、またはFMを選択します。
- ②チューニングボタンで記憶させたい周波数を選択します。
- ③記憶させたいプリセットボタンを“ピッ”と音がするまで押し続けます。



知識

バッテリー交換やヒューズ交換などでオーディオとバッテリーとの接続が断たれたときには、記憶されていた周波数はすべて消去されます。

⑦オートプリセットボタン

自動で受信可能な周波数を、一時的にプリセットボタンに記憶させることができます。

- 旅先などで放送局の周波数がわからないときなどに便利です。

■周波数を記憶させるには

①AM・FMボタンを押して、AM、またはFMを選択します。

②オートプリセットボタンを“ピッ”と音がするまで押し続けます。

- 表示部に「AUTO-P」の表示が出ます。
- ボタンを押すたびに、新たに周波数を記憶しなおします。
 - 自動で周波数を記憶させても、ボタンを押す前（「AUTO-P」の表示が出ていないとき）に記憶させた周波数は消去されません。
- 受信感度の良い周波数を低い順に6局まで自動的に記憶します。受信周波数が6局未満のときは、残りのプリセットボタンには何も記憶されません。
- 周波数の記憶操作が終了すると、“ピッ”と音がして記憶した中で一番低い周波数を受信します。

■オートプリセットボタンで記憶させた周波数を変更するには

①チューニングボタンで記憶させたい周波数を選択します。

②変更したい周波数が記憶されているプリセットボタンを“ピッ”と音がするまで押し続けます。

■解除するには

ボタンを押して、すぐ手を離します。

- 表示部の「AUTO-P」の表示が消えます。
- オートプリセットボタンを押す前の状態にもどります。

知識

- 地域や車の向きなどの条件により、すべての周波数の受信感度が悪い場合、自動で記憶できないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、チューニングボタンで選択し、記憶させた周波数とオートプリセットボタンで記憶させた周波数は一致しないことがあります。
- オートプリセットボタンによる周波数の記憶操作を同じ場所で繰り返しても、受信感度の状態によっては、操作ごとに記憶される周波数が異なることがあります。

⑧ 交通情報ボタン

交通情報放送を行っている地域で、あらかじめ記憶されている交通情報放送局を受信することができます。

ボタンを押すと、交通情報放送局が受信されます。

●もう一度ボタンを押すと、解除されます。



知識

- 新車時には1620kHzにセットしてあります。
- 交通情報ボタンを押して、ラジオを受信しているときは、チューニングボタン・プリセットボタン・オートプリセットボタンを押しても、周波数は切り替わりません。

■ 周波数を記憶させるには

- 1 AM・FMボタンを押して、AMを選択します。
- 2 チューニングボタンで記憶させたい周波数を選択します。
- 3 交通情報ボタンを“ピッ”と音がするまで押し続けます。

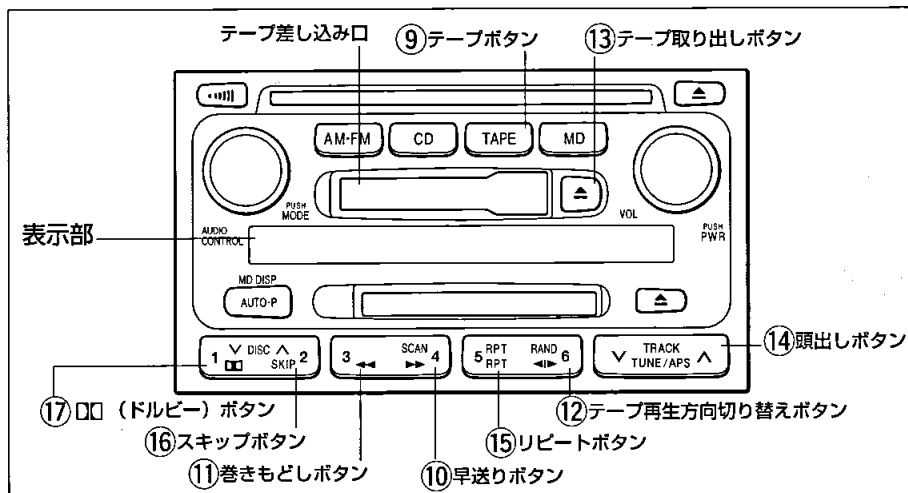


知識

バッテリー交換やヒューズ交換などでオーディオとバッテリーとの接続が断れたときには、1620kHzになります。

カセットデッキの使い方

カセットテープ差し込み口にカセットテープを差し込むと、テープが再生されます。



⑨テープボタン

ボタンを押すと、テープが再生されます。

⑩早送りボタン

ボタンを押すと、テープが早送りされます。

- 解除する（テープを再生する）ときは、もう一度ボタンを押すか、テープボタンを押します。

⑪巻きもどしボタン

ボタンを押すと、テープが巻きもどされます。

- 解除する（テープを再生する）ときは、もう一度ボタンを押すか、テープボタンを押します。

⑫テープ再生方向切り替えボタン

ボタンを押すと、テープの再生方向が切り替ります。

⑬テープ取り出しボタン

ボタンを押すと、差し込まれているテープが取り出されます。

⑭頭出しボタン

再生されているテープの前後9曲の中から希望の曲を頭出しすることができます。

希望の曲が

- うしろにあるとき（曲を進めるとき）はボタンの∧側

- 前にあるとき（曲をもどすとき）はボタンの∨側

を曲数分押しします。（曲をもどすときは、現在お聞きになっている曲も曲数に含まれるため、曲数プラス1曲分押しします。）

- 曲数が表示部に表示されます。
- 解除する（テープを再生する）ときは、もう一度ボタンを押すか、テープボタンを押します。

知識

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

⑮リピートボタン

同じ曲が繰り返し再生されます。
いったんボタンを押すと（表示部に「RPT」の表示が出ます。）、解除するまで何度でも同じ曲が繰り返し再生されます。

- もう一度ボタンを押すと、解除されま
す。



知識

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下の
とき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

⑯スキップボタン

自動的にテープの無音部分が早送りされます。

いったんボタンを押すと（表示部に「SKIP」の表示が出ます。）、解除するまで何度でも無音部分が早送りされます。

- もう一度ボタンを押すと、解除されま
す。



知識

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約15秒以下の
とき
- 曲と曲の間に雑音があるとき
- 曲の始めと終わりが明確でないとき

⑰□□（ドルビー）ボタン

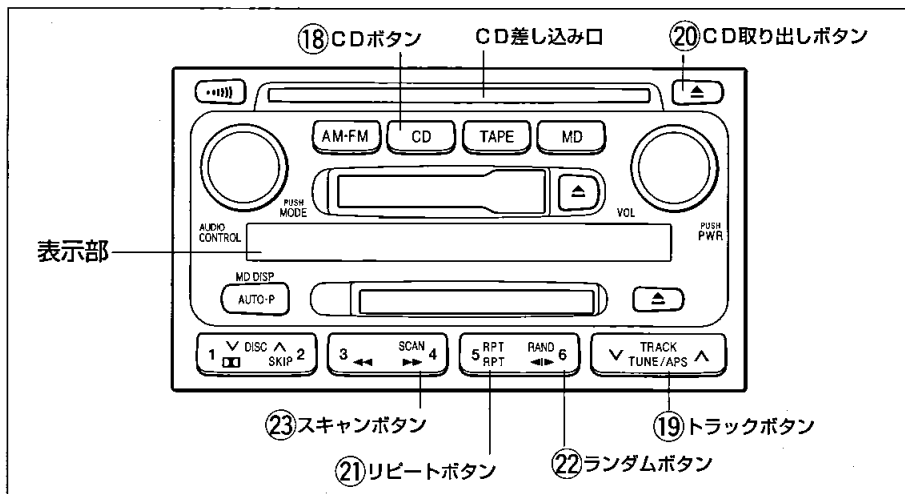
ドルビー（B）NRで録音されたテープを再生するときに、ボタンを押します。

- ボタンを押すごとに、ONとOFFに切り替わります。
- ドルビーNRシステムがONのときは、表示部に□□が表示されます。
- ドルビー（B）NRはテープノイズを約10 dB 低減します。

※ドルビーノイズリダクションは「ドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーション」からの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DOLBYおよびダブルD記号□□は、ドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションの登録商標です。

CDプレーヤーの使い方

CD差し込み口に音楽用CDを差し込むと、CDが再生されます。



⑱CDボタン

ボタンを押すと、CDが再生されます。

⑲トラックボタン

CDの早送り／早もどし、および頭出しをすることができます。

■早送り／早もどし

- 早送りするときはボタンの△側
 - 早もどしするときはボタンの▽側
- 押し続けると、“ピッ”と音がして、早送りモードに切り替わりますので、そのままボタンを押し続けます。
- 解除する（CDを再生する）ときは、ボタンから手を離します。

■頭出し

希望の曲が

- うしろにあるとき（曲を進めるとき）はボタンの△側
 - 前にあるとき（曲をもどすとき）はボタンの▽側
- を押します。
- 曲番が表示部に表示されますので、希望の曲番を選択します。

⑳CD取り出しボタン

ボタンを押すと、差し込まれているCDが取り出されます。

⑲ リピートボタン

同じ曲が繰り返し再生されます。

いったんボタンを押すと（表示部に「RPT」の表示が出ます。）、解除するまで何度でも同じ曲が繰り返し再生されます。

- もう一度ボタンを押すと、解除されます。

⑳ ランダムボタン

曲がランダム（無作為）に選択され再生されます。

いったんボタンを押すと（表示部に「RAND」の表示が出ます。）、解除するまで曲がランダムに選択され再生されます。

- もう一度ボタンを押すと、解除されます。

㉑ スキャンボタン

曲の始めの部分（約10秒）がつつぎに再生されます。

ボタンを押すと、開始されます。（表示部に「SCAN」の表示が出ます。）

- 解除する（CDを再生する）ときは、もう一度ボタンを押します。



アドバイス

- CDを扱うときは、中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上にしてください。
- プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が停止し、CDが再生されているときはCDが押し出されます。
- 下記の表示が出た場合、次の処置をしてください。
 - 「Err」の表示が出たときは、CDボタンを押してください。
 - 「WAIT」の表示が出たときは、表示が消えると自動的に再生を開始します。
 以上の処置をしても、機能が停止しているときはトヨタ販売店にご連絡ください。



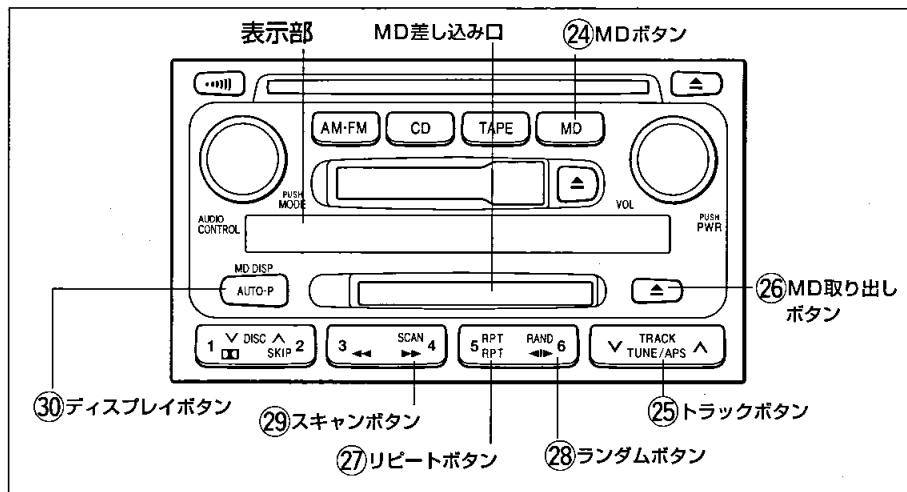
知識

DISCV、DISCAボタンはCDチェンジャーを装着された場合のみ使用できません。詳しくはトヨタ販売店にご相談ください。

MDプレーヤーの使い方

MD差し込み口に音楽用MDを差し込むと、MDが再生されます。MDを差し込むときは、MDのラベル面を上にして、MDの中央部を静かに押し入す。

●MDが自動的にセットされないときは、無理にMDを押し込まないでください。



②④MDボタン

ボタンを押すと、MDが再生されます。

②⑤トラックボタン

MDの早送り／早もどし、および頭出しをすることができます。

■早送り／早もどし

- 早送りするときはボタンの△側
- 早もどしするときはボタンの▽側を押し続けると、“ピッ”と音がして、早送りモードに切り替わりますので、そのままボタンを押し続けます。
- 解除する（MDを再生する）ときは、ボタンから手を離します。

■頭出し

希望の曲が

- うしろにあるとき（曲を進めるとき）はボタンの△側
- 前にあるとき（曲をもどすとき）はボタンの▽側を押します。
- 曲番が表示部に表示されますので、希望の曲番を選択します。

②⑥MD取り出しボタン

ボタンを押すと、差し込まれているMDが取り出されます。

②⑦リピートボタン

同じ曲が繰り返し再生されます。いったんボタンを押すと（表示部に「RPT」の表示が出ます。）、解除するまで何度でも同じ曲が繰り返し再生されます。

●もう一度ボタンを押すと、解除されます。

②⑧ランダムボタン

曲がランダム（無作為）に選択され再生されます。

いったんボタンを押すと（表示部に「RAND」の表示が出ます。）、解除するまで曲がランダムに選択され再生されません。

●もう一度ボタンを押すと、解除されます。

②⑨スキャンボタン

曲の始めの部分（約10秒）がつつぎつつぎに再生されます。

ボタンを押すと、開始されます。（表示部に「SCAN」の表示が出ます。）

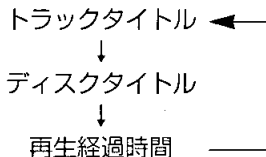
●解除する（MDを再生する）ときは、もう一度ボタンを押します。

③⑩ディスプレイボタン

お聞きになっているMDに入力されているタイトル名などを表示させることができます。

●ボタンを押すと、入力タイトル名などが表示されます。

●ボタンを押すと



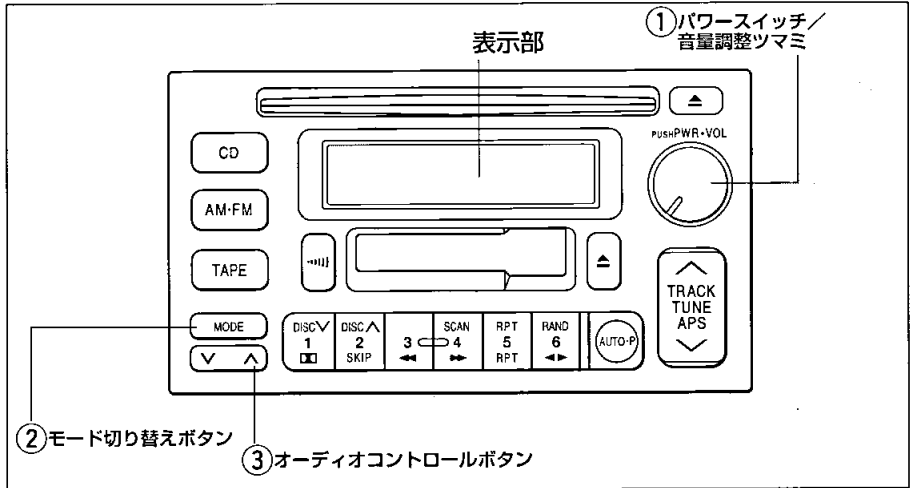
の順にかわります

●ボタンを“ピッ”と音がするまで押し続けると、10文字以上のタイトル名などが表示されます。

**アドバイス**

- プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が停止し、MDが再生されているときはMDが押し出されます。
 - 下記の表示が出た場合、次の処置をしてください。
 - 「Err」の表示が出たときは、MDボタンを押してください。
 - 「WAIT」の表示が出たときは、表示が消えると自動的に再生を開始します。
- 以上の処置をしても、機能が停止しているときはトヨタ販売店にご連絡ください。

CD、カセット一体AM/FMラジオ



※販売店装着オプションのCDチェンジャーを接続し、操作することもできます。
詳しくはトヨタ販売店にご相談ください。

音量・音質調整

① パワースイッチ/音量調整ツマミ

電源のON・OFFと音量を調整することができます。

●スイッチを押すごとに、電源がONとOFFに切り替わります。

●ツマミを右へまわすと、音量が大きくなり、左へまわすと、小さくなります。

② モード切り替えボタン

音量バランスと音質の調整モードを切り替えることができます。

ボタンを押すごとに、FAD・BAS・TRE・BALの順にモードが切り替わります。

●選択したモードが表示部に表示されます。

モード表示	調整モード
FAD	前後音量バランス
BAS	低音
TRE	高音
BAL	左右音量バランス

③ オーディオコントロールボタン

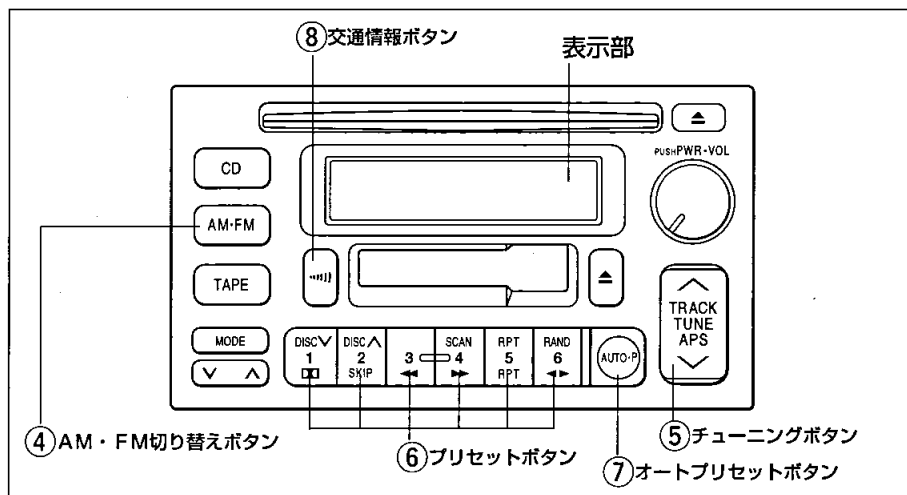
モード切り替えボタンで選択したモードのレベル調整をすることができます。

ボタンを押して、調整します。

●調整レベルがモード表示の右側に表示されます。

モード表示 (調整レベル表示)	V側を 押す	Λ側を 押す
FAD (F7~R7)	前側大	後側大
BAS (-5~5)	弱	強
TRE (-5~5)		
BAL (L7~R7)	左側大	右側大

ラジオの使い方



④ AM・FM切り替えボタン

ボタンを押すと、ラジオの電源を入れることができます。

ラジオを聞いているときに、ボタンを押すと、AM・FMの切り替えをすることができます。

●選択したバンドが表示部に表示されません。

⑤ チューニングボタン

放送局の周波数を選択することができます。

周波数を

●高い方へ選択するときはボタンの∧側
●低い方へ選択するときはボタンの∨側を押します。

●ボタンを“ピッ”と音がするまで押し続けると、自動で受信可能な周波数を選択します。

●受信感が良く、現在表示部に表示されている周波数に一番近い周波数を自動で選択します。

●途中で止めたいときは、もう一度ボタンを押します。

 知識

地域や車の向きなどの条件により、すべての周波数の受信感が悪い場合、自動で選択できないことがあります。

⑥ プリセットボタン

放送局の周波数をあらかじめ記憶させておくことにより、ワンタッチでその周波数を選択することができます。

- 自宅付近などで日頃よくお聞きになる放送局の周波数を記憶させておくとう便利です。
- ボタンを押すと、そのボタンに記憶されている周波数が選択されます。
- AM・FM各6局まで周波数を記憶させることができます。

■ 周波数を記憶させるには

- 1 AM・FMボタンを押して、AM、またはFMを選択します。
- 2 チューニングボタンで記憶させたい周波数を選択します。
- 3 記憶させたいプリセットボタンを“ピツ”と音がするまで押し続けます。

知識

バッテリー交換やヒューズ交換などでオーディオとバッテリーとの接続が断たれたときには、記憶されていた周波数はすべて消去されます。

⑦オートプリセットボタン

自動で受信可能な周波数を、一時的にプリセットボタンに記憶させることができます。

- 旅先などで放送局の周波数がわからないときなどに便利です。

■周波数を記憶させるには

①AM・FMボタンを押して、AM、またはFMを選択します。

②オートプリセットボタンを“ピッ”と音がするまで押し続けます。

- 表示部に「AUTO-P」の表示が出ます。
- ボタンを押すたびに、新たに周波数を記憶しなおします。
 - 自動で周波数を記憶させても、ボタンを押す前（「AUTO-P」の表示が出ていないとき）に記憶させた周波数は消去されません。
- 受信感度の良い周波数を低い順に6局まで自動的に記憶します。受信周波数が6局未満のときは、残りのプリセットボタンには何も記憶されません。
- 周波数の記憶操作が終了すると、“ピッ”と音がして記憶した中で一番低い周波数を受信します。

■オートプリセットボタンで記憶させた周波数を変更するには

①チューニングボタンで記憶させたい周波数を選択します。

②変更したい周波数が記憶されているプリセットボタンを“ピッ”と音がするまで押し続けます。

■解除するには

ボタンを押して、すぐ手を離します。

- 表示部の「AUTO-P」の表示が消えます。
- オートプリセットボタンを押す前の状態にもどります。

◆ 知識

- 地域や車の向きなどの条件により、すべての周波数の受信感度が悪い場合、自動で記憶できないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、チューニングボタンで選択し、記憶させた周波数とオートプリセットボタンで記憶させた周波数は一致しないことがあります。
- オートプリセットボタンによる周波数の記憶操作を同じ場所で繰り返しても、受信感度の状態によっては、操作ごとに記憶される周波数が異なることがあります。

⑧交通情報ボタン

交通情報放送を行っている地域で、あらかじめ記憶されている交通情報放送局を受信することができます。

ボタンを押すと、交通情報放送局が受信されます。

●もう一度ボタンを押すと、解除されます。



知識

- 新車時には1620kHzにセットしてあります。
- 交通情報ボタンを押して、ラジオを受信しているときは、チューニングボタン・プリセットボタン・オートプリセットボタンを押しても、周波数は切り替わりません。

■周波数を記憶させるには

- 1 AM・FMボタンを押して、AMを選択します。
- 2 チューニングボタンで記憶させたい周波数を選択します。
- 3 交通情報ボタンを“ピッ”と音がするまで押し続けます。

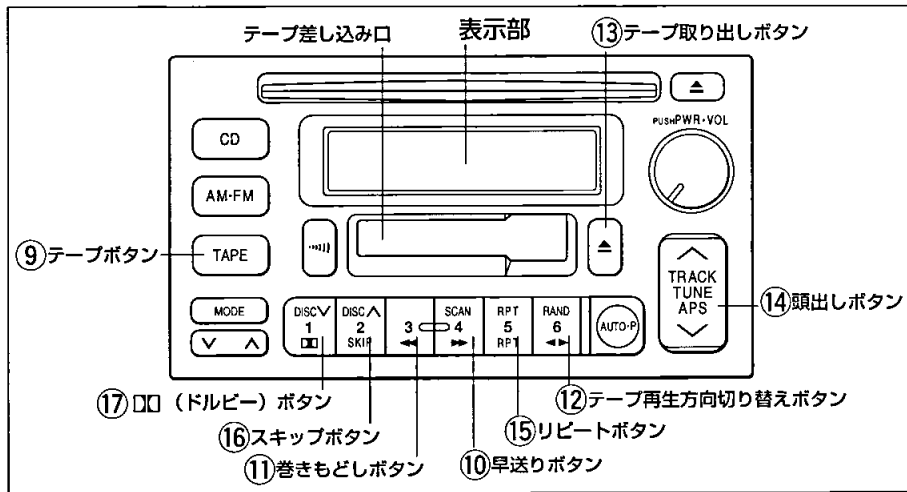


知識

バッテリー交換やヒューズ交換などでオーディオとバッテリーとの接続が断れたときには、1620kHzになります。

カセットデッキの使い方

カセットテープ差し込み口にカセットテープを差し込むと、テープが再生されます。



⑨ テープボタン

ボタンを押すと、テープが再生されます。

⑩ 早送りボタン

ボタンを押すと、テープが早送りされます。

●解除する(テープを再生する)ときは、もう一度ボタンを押すか、テープボタンを押します。

⑪ 巻きもどしボタン

ボタンを押すと、テープが巻きもどしされます。

●解除する(テープを再生する)ときは、もう一度ボタンを押すか、テープボタンを押します。

⑫ テープ再生方向切り替えボタン

ボタンを押すと、テープの再生方向が切り替ります。

⑬ テープ取り出しボタン

ボタンを押すと、差し込まれているテープが取り出されます。

⑭ 頭出しボタン

再生されているテープの前後9曲の中から希望の曲を頭出しすることができます。

希望の曲が

●うしろにあるとき(曲を進めるとき)はボタンの△側

●前にあるとき(曲をもどすとき)はボタンの▽側

を曲数分押します。(曲をもどすときは、現在お聞きになっている曲も曲数に含まれるため、曲数プラス1曲分押します。)

●曲数が表示部に表示されます。

●解除する(テープを再生する)ときは、もう一度ボタンを押すか、テープボタンを押します。

知識

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

⑮リピートボタン

同じ曲が繰り返し再生されます。
いったんボタンを押すと（表示部に「RPT」の表示が出ます。）、解除するまで何度でも同じ曲が繰り返し再生されます。

- もう一度ボタンを押すと、解除されま
す。

**知識**

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下の
とき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

⑯スキップボタン

自動的にテープの無音部分が早送りされ
ます。

いったんボタンを押すと（表示部に「SKIP」の表示が出ます。）、解除するまで何度でも無音部分が早送りされます。

- もう一度ボタンを押すと、解除されま
す。

**知識**

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約15秒以下の
とき
- 曲と曲の間に雑音があるとき
- 曲の始めと終わりが明確でないとき

⑰□□（ドルビー）ボタン

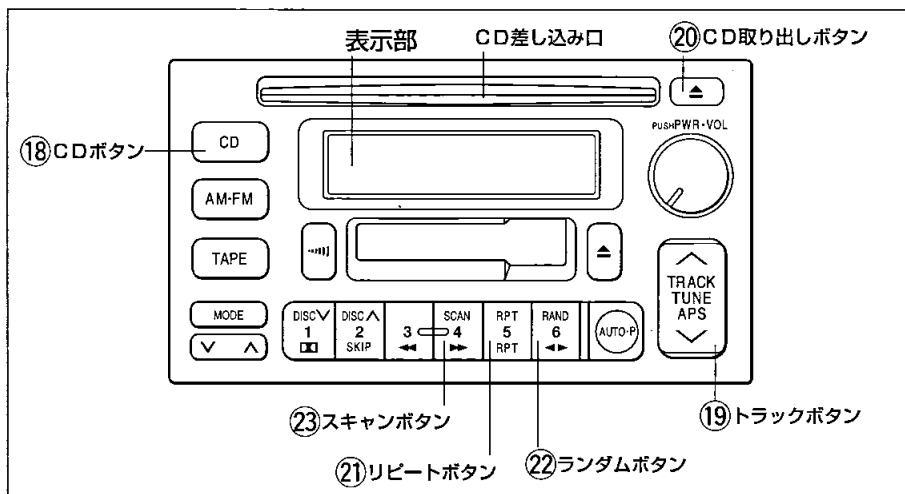
ドルビー（B）NRで録音されたテープ
を再生するときに、ボタンを押します。

- ボタンを押すごとに、ONとOFFに
切り替わります。
- ドルビーNRシステムがONのとき
は、表示部に□□が表示されます。
- ドルビー（B）NRはテープノイズを
約10 dB 低減します。

※ドルビーノイズリダクションは「ドルビー
ラポラトリーズライセンスコーポレー
ション」からの実施権に基づき製造されて
います。ドルビー、DOLBYおよびダブル
D記号□□は、ドルビーラポラトリーズ
ライセンスコーポレーションの登録商
標です。

CDプレーヤーの使い方

CD差し込み口に音楽用CDを差し込むと、CDが再生されます。



⑱ CDボタン

ボタンを押すと、CDが再生されます。

⑲トラックボタン

CDの早送り／早もどし、および頭出しをすることができます。

■早送り／早もどし

- 早送りするときはボタンの△側
 - 早もどしするときはボタンの▽側
- を押し続けると、“ピッ”と音がして、早送りモードに切り替わりますので、そのままボタンを押し続けます。
- 解除する（CDを再生する）ときは、ボタンから手を離します。

■頭出し

希望の曲が

- うしろにあるとき（曲を進めるとき）はボタンの△側
 - 前にあるとき（曲をもどすとき）はボタンの▽側
- を押します。
- 曲番が表示部に表示されますので、希望の曲番を選択します。

⑳CD取り出しボタン

ボタンを押すと、差し込まれているCDが取り出されます。

⑳リピートボタン

同じ曲が繰り返し再生されます。

いったんボタンを押すと（表示部に「RPT」の表示が出ます。）、解除するまで何度でも同じ曲が繰り返し再生されます。

- もう一度ボタンを押すと、解除されま
す。

㉑ランダムボタン

曲がランダム（無作為）に選択され再生されます。

いったんボタンを押すと（表示部に「RAND」の表示が出ます。）、解除するまで曲がランダムに選択され再生されます。

- もう一度ボタンを押すと、解除されま
す。

㉒スキャンボタン

曲の始めの部分（約10秒）がつつぎに再生されます。

ボタンを押すと、開始されます。（表示部に「SCAN」の表示が出ます。）

- 解除する（CDを再生する）ときは、
もう一度ボタンを押します。



アドバイス

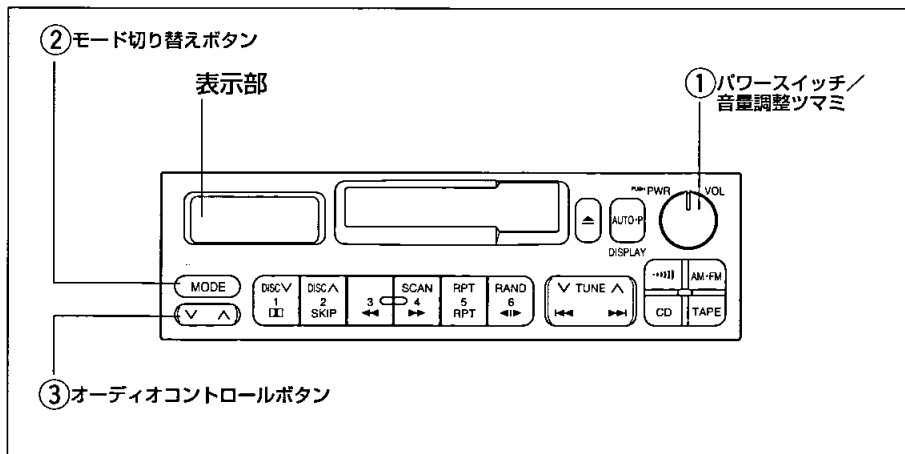
- CDを扱うときは、中心の穴と端をはさ
んで持ち、ラベル面を上にご覧ください。
 - プレーヤー内部を保護するため、異常が
生じたときは自動的にプレーヤーの機能
が停止し、CDが再生されているときは
CDが押し出されます。
 - 下記の表示が出た場合、次の処置をし
てください。
 - 「[Err]」の表示が出たときは、CDボ
タンを押してください。
 - 「[WAIT]」の表示が出たときは、表示
が消えると自動的に再生を開始しま
す。
- 以上の処置をしても、機能が停止してい
るときはトヨタ販売店にご連絡くださ
い。



知識

DISCV、DISCAボタンはCDチェ
ンジャーを装着された場合のみ使用できま
す。詳しくはトヨタ販売店にご相談くださ
い。

カセット一体AM/FMラジオ



※販売店装着オプションのCDチェンジャーを接続し、操作することもできます。
詳しくはトヨタ販売店にご相談ください。

音量・音質調整

① パワースイッチ/音量調整ツマミ

電源のON・OFFと音量を調整することができます。

- スイッチを押すごとに、電源がONとOFFに切り替わります。
- ツマミを右へまわすと、音量が大きくなり、左へまわすと、小さくなります。

② モード切り替えボタン

音量バランスと音質の調整モードを切り替えることができます。

ボタンを押すごとに、FAD・BAS・TRE・BALの順にモードが切り替わります。

- 選択したモードが表示部に表示されます。

モード表示	調整モード
FAD	前後音量バランス
BAS	低音
TRE	高音
BAL	左右音量バランス

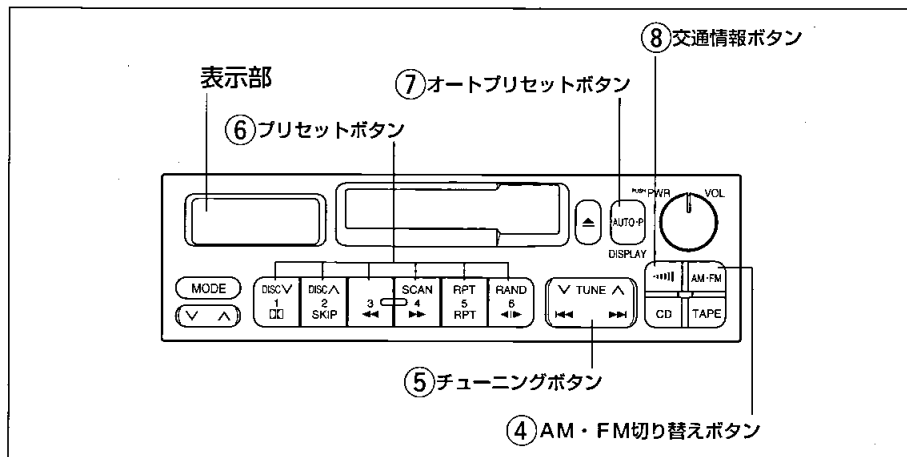
③ オーディオコントロールボタン

モード切り替えボタンで選択したモードのレベル調整をすることができます。ボタンを押して、調整します。

- 調整レベルがモード表示の右側に表示されます。

モード表示 (調整レベル表示)	V側を 押す	∧側を 押す
FAD (F7~R7)	前側大	後側大
BAS (-5~5)	弱	強
TRE (-5~5)		
BAL (L7~R7)	左側大	右側大

ラジオの使い方

**④ AM・FM切り替えボタン**

ボタンを押すと、ラジオの電源を入れることができます。

ラジオを聞いているときに、ボタンを押すと、AM・FMの切り替えをすることができます。

●選択したバンドが表示部に表示されません。

⑤ チューニングボタン

放送局の周波数を選択することができます。

周波数を

●高い方へ選択するときはボタンの^側

●低い方へ選択するときはボタンのV側を押します。

●ボタンを“ピッ”と音がするまで押し続けると、自動で受信可能な周波数を選択します。

●受信感度が良く、現在表示部に表示されている周波数に一番近い周波数を自動で選択します。

●途中で止めたいときは、もう一度ボタンを押します。

知識

地域や車の向きなどの条件により、すべての周波数の受信感度が悪い場合、自動で選択できないことがあります。

⑥プリセットボタン

放送局の周波数をあらかじめ記憶させておくことにより、ワンタッチでその周波数を選択することができます。

- 自宅付近などで日頃よくお聞きになる放送局の周波数を記憶させておくとう便利です。
- ボタンを押すと、そのボタンに記憶されている周波数が選択されます。
- AM・FM各6局まで周波数を記憶させることができます。

■周波数を記憶させるには

- 1 AM・FMボタンを押して、AM、またはFMを選択します。
- 2 チューニングボタンで記憶させたい周波数を選択します。
- 3 記憶させたいプリセットボタンを“ピッ”と音がするまで押し続けます。



知識

バッテリー交換やヒューズ交換などでオーディオとバッテリーとの接続が断たれたときには、記憶されていた周波数はすべて消去されます。

⑦オートプリセットボタン

自動で受信可能な周波数を、一時的にプリセットボタンに記憶させることができます。

- 旅先などで放送局の周波数がわからないときなどに便利です。

■周波数を記憶させるには

1 AM・FMボタンを押して、AM、またはFMを選択します。

2 ボタンを“ピッ”と音がするまで押し続けます。

- 表示部に「AUTO-P」の表示が出ます。
- ボタンを押すたびに、新たに周波数を記憶しなおします。

- 自動で周波数を記憶させても、ボタンを押す前（「AUTO-P」の表示が出ていないとき）に記憶させた周波数は消去されません。

- 受信感度の良い周波数を低い順に6局まで自動的に記憶します。受信周波数が6局未満のときは、残りのプリセットボタンには何も記憶されません。
- 周波数の記憶操作が終了すると、“ピッ”と音がして記憶した中で一番低い周波数を受信します。

■オートプリセットボタンで記憶させた周波数を変更するには

1 チューニングボタンで記憶させたい周波数を選択します。

2 変更したい周波数が記憶されているプリセットボタンを“ピッ”と音がするまで押し続けます。

■解除するには

ボタンを押して、すぐ手を離します。

- 表示部の「AUTO-P」の表示が消えます。
- オートプリセットボタンを押す前の状態にもどります。

知識

- 地域や車の向きなどの条件により、すべての周波数の受信感度が悪い場合、自動で記憶できないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、チューニングボタンで選択し、記憶させた周波数とオートプリセットボタンで記憶させた周波数は一致しないことがあります。
- オートプリセットボタンによる周波数の記憶操作を同じ場所で繰り返しても、受信感度の状態によっては、操作ごとに記憶される周波数が異なることがあります。

⑧ 交通情報ボタン

交通情報放送を行っている地域で、あらかじめ記憶されている交通情報放送局を受信することができます。

ボタンを押すと、交通情報放送局が受信されます。

- もう一度ボタンを押すと、解除されま
す。



知識

- 新車時には1620kHzにセットしてあります。
- 交通情報ボタンを押して、ラジオを受信しているときは、チューニングボタン・プリセットボタン・オートプリセットボタンを押しても、周波数は切り替わりません。

■周波数を記憶させるには

- 1 AM・FMボタンを押して、AMを選択します。
- 2 チューニングボタンで記憶させたい周波数を選択します。
- 3 交通情報ボタンを“ピッ”と音がするまで押し続けます。

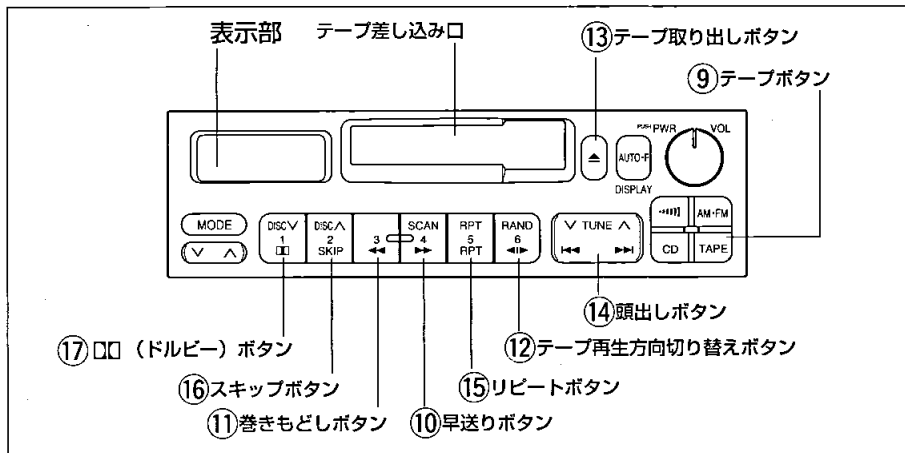


知識

バッテリー交換やヒューズ交換などでオーディオとバッテリーとの接続が断たれたときには、1620kHzになります。

カセットデッキの使い方

カセットテープ差し込み口にカセットテープを差し込むと、テープが再生されます。



⑨ テープボタン

ボタンを押すと、テープが再生されます。

⑩ 早送りボタン

ボタンを押すと、テープが早送りされます。

●解除する（テープを再生する）ときは、もう一度ボタンを押すか、テープボタンを押します。

⑪ 巻きもどしボタン

ボタンを押すと、テープが巻きもどしされます。

●解除する（テープを再生する）ときは、もう一度ボタンを押すか、テープボタンを押します。

⑫ テープ再生方向切り替えボタン

ボタンを押すと、テープの再生方向が切り替ります。

⑬ テープ取り出しボタン

ボタンを押すと、差し込まれているテープが取り出されます。

⑭ 頭出しボタン

再生されているテープの前後9曲の中から希望の曲を頭出しすることができます。

希望の曲が

●うしろにあるとき（曲を進めるとき）はボタンの▶▶側

●前にあるとき（曲をもどすとき）はボタンの◀◀側

を曲数分押します。（曲をもどすときは、現在お聞きになっている曲も曲数に含まれるため、曲数プラス1曲分押します。）

●曲数が表示部に表示されます。

●解除する（テープを再生する）ときは、もう一度ボタンを押すか、テープボタンを押します。

 知識

次の場合は正常に作動しないことがあります。

●曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき

●曲と曲の間に雑音があるとき

⑮リピートボタン

同じ曲が繰り返し再生されます。
いったんボタンを押すと（表示部に「RPT」の表示が出ます。）、解除するまで何度でも同じ曲が繰り返し再生されます。

- もう一度ボタンを押すと、解除されま
す。

 知識

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下の
とき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

⑯スキップボタン

自動的にテープの無音部分が早送りされ
ます。

いったんボタンを押すと（表示部に「SKIP」の表示が出ます。）、解除するまで何度でも無音部分が早送りされます。

- もう一度ボタンを押すと、解除されま
す。

 知識

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約15秒以下の
とき
- 曲と曲の間に雑音があるとき
- 曲の始めと終わりが明確でないとき

⑰□□（ドルビー）ボタン

ドルビー（B）NRで録音されたテープ
を再生するときに、ボタンを押します。

- ボタンを押すごとに、ONとOFFに
切り替わります。
- ドルビーNRシステムがONのとき
は、表示部に□□が表示されます。
- ドルビー（B）NRはテープノイズを
約10 dB 低減します。

※ドルビーノイズリダクションは「ドルビー
ラポラトリーズライセンスコーポレー
ション」からの実施権に基づき製造されて
います。ドルビー、DOLBYおよびダブル
D記号□□は、ドルビーラポラトリー
ズライセンスコーポレーションの登録商
標です。

室内装備

サンバイザー

横からの日差しがまぶしいときは側面にまわします。

バニティミラー★

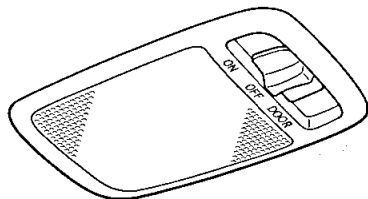
サンバイザーの裏側にあります。

ランプ付きバニティミラー★

サンバイザーの裏側にあります。
フタを開けるとランプが点灯します。

室内灯

- ONのときはドアの開閉に関係なく点灯します。
- OFFのときはドアの開閉に関係なく消灯します。
- DOORのときはフロントドアまたはリヤドアのいずれかを開けると点灯します。(詳しい作動条件は74ページの「イルミネーテッドエントリーシステム」を参照してください。)

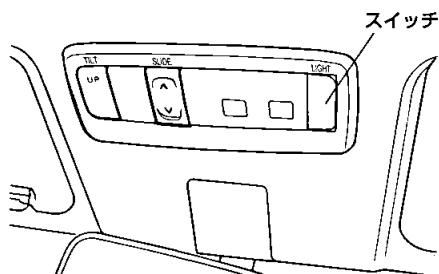


★印はグレード等により装着の有無が異なります。

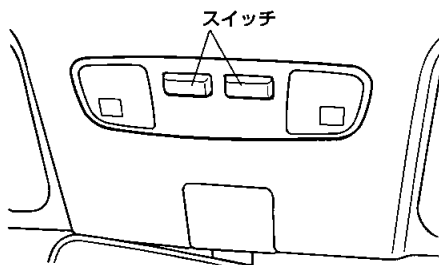
スポットライト

スイッチを押すと点灯し、もう一度押すと消灯します。

ムーンルーフ付き車



ムーンルーフ付き車を除く



時計

エンジンスイッチがACCまたはONのとき時刻が表示されます。

■ “時” “分” を調整するときは
Hボタンを押すと“時”、Mボタンを押すと“分”が早送りされます。

■ 時報にあわせるときは
時報と同時に:00ボタンを押すと時報にあわせることができます。

● 0～29分は切り下げられます。

● 30～59分は切り上げられます。

(例) 1:00～1:29の場合は1:00に、
12:30～12:59の場合は1:00になります。

知識

秒表示はありませんが、次の場合は0秒から作動を開始します。

- Mボタンを押して分を調整後、Mボタンから手を離れたとき
- :00ボタンを押したとき

シガレットライター

エンジンスイッチがACCまたはONのとき使用できます。

シガレットライターを押し込んで手を離します。

もとの位置にもどったら使用できます。

⚠ 注意

- シガレットライターの金属部分に触れないでください。やけどをするおそれがあります。
- シガレットライターの故障や周辺部の焼損を防ぐため、次のことをご守りください。
 - シガレットライターを押さえたままにしないでください。
 - 他車のシガレットライターを差し込まないでください。
 - ソケットからトヨタ純正品以外の電気製品の電源を取り出さないでください。

グローブボックス

●レバーを引くと開きます。

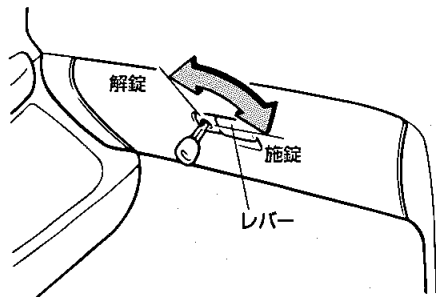
ライトスイッチがONのときはグローブボックス内のランプが点灯します。

●閉めるときは“カチッ”と音がするまで確実に閉めます。

施錠のしかた

キーを差し込み右にまわしたまま抜きます。

サブキーは使用できません。

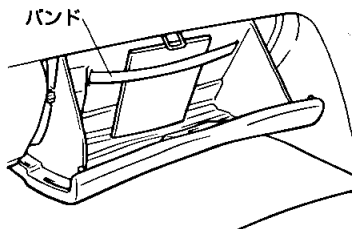


⚠ 注意

グローブボックスを開けたまま走行しないでください。急ブレーキ時などに開いたフタに体が当たるなどして思わぬけがをするおそれがあります。

📖 知識

取扱書、メンテナンスノートは次のように収納できます。

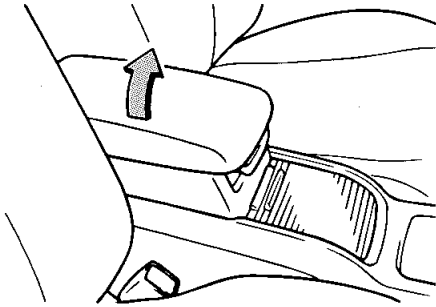


コンソールボックス

2段式 (スライド式アームレスト付き) ★

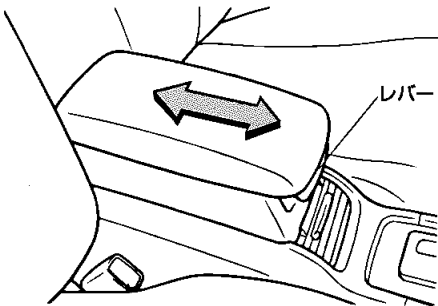
■上段ボックスの開閉

開けるときは助手席側へアームレスト上部をおこします。



■アームレストの前後調整

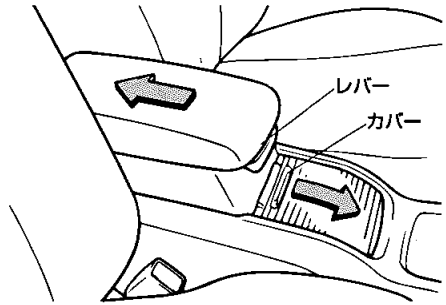
レバーを引きながら上段ボックス部を前後に動かします。



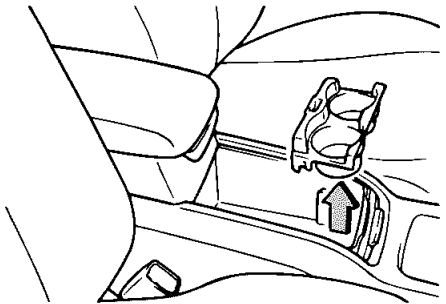
■下段ボックスの開閉

レバーを引きながら、アームレストを後方へスライドさせて、前部のカバーを開けて使用します。

ライトスイッチがONのときはボックス内のランプが点灯します。



カップホルダー部を取りはずしてさらに広く使用することもできます。

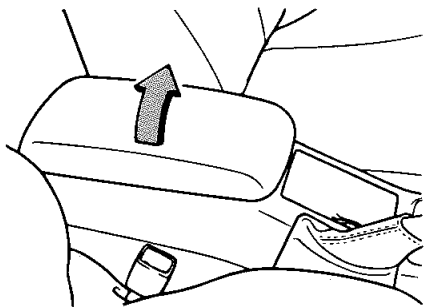


★印はグレード等により装着の有無が異なります。

無断複製禁止

1段式★

開けるときは助手席側へフタをおこします。

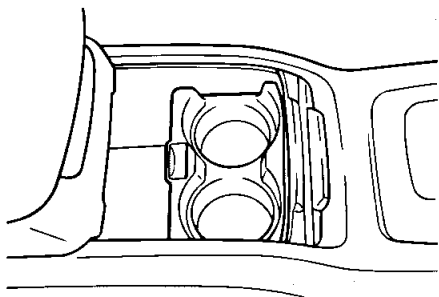


カップホルダー

2段式コンソールボックス付き車

■フロント

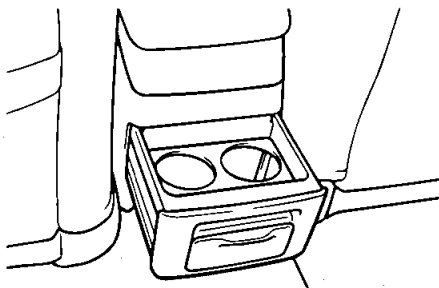
コンソールボックス前部のカバーを開けて使用します。



■リヤ

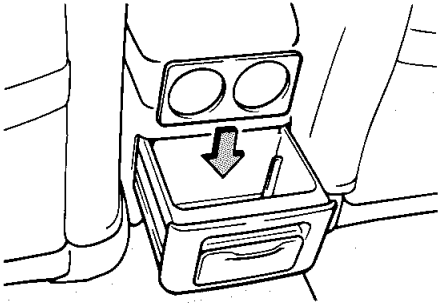
コンソールボックス後部を引き出して使用します。

●使用しないときは収納しておいてください。



★印はグレード等により装着の有無が異なります。

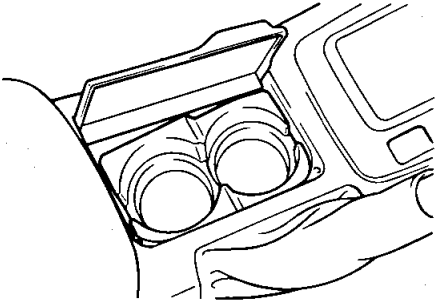
カップホルダー部をはずして、小物入れとして使用することもできます。



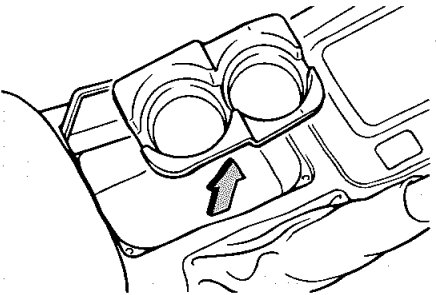
1段式コンソールボックス付き車

■フロント

フタを開けて使用します。



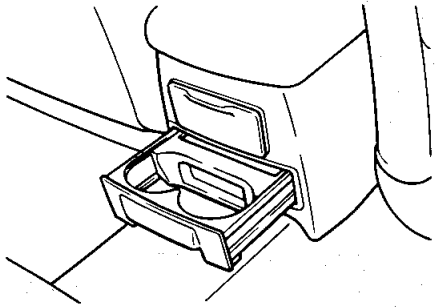
カップホルダー部をはずして小物入れとして使用することもできます。



■リヤ

コンソールボックス後部を引き出して使用します。

●使用しないときは収納しておいてください。



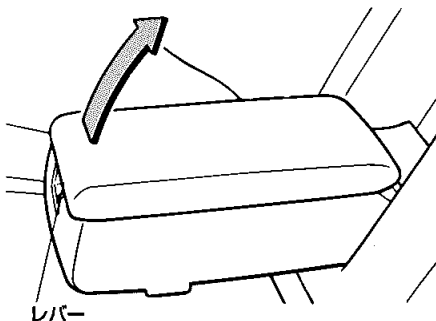
リヤアームレスト

中央席の背もたれ部分を手前に引くとアームレストとして使用できます。

■小物入れ★

アームレストを倒し、レバーを引くと開きます。

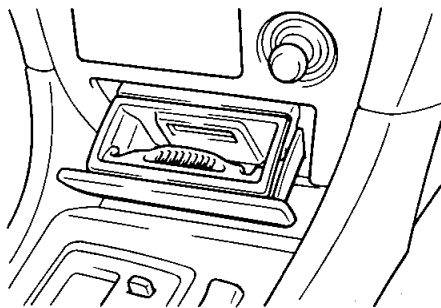
閉めるときは“カチッ”と音がするまで押します。



灰皿

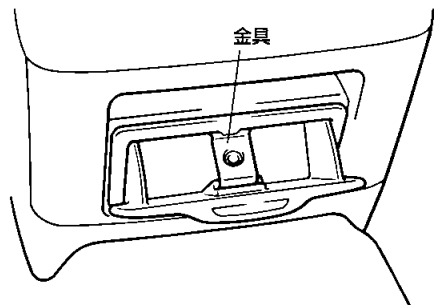
■フロント

- 使用するときはフタを押します。
- 取りはずすときは本体左右を持って取りはずします。



■リヤ

- ツマミを引いて使用します。
取りはずすときは金具をおさえて取りはずします。



⚠ 注意

出火を防ぐため、次のことをお守りください。

- マッチ、タバコなどの火は完全に消してから灰皿の中に入れ、確実に閉めてください。
- 灰皿の中に紙くすなどの燃えやすいものをいれないでください。

★印はグレード等により装着の有無が異なります。

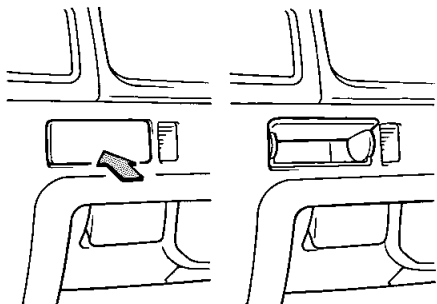
小物入れ

⚠ 注意

小物入れのフタを開けたまま走行しないでください。急ブレーキをかけたときなどに荷物が飛び出し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

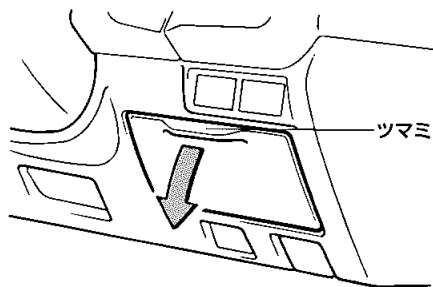
■運転席左側 ★

フタの下側を押すと開きます。



■運転席右側

ツマミを引くと開きます。



MEMO

